

出身でなくてはスマートフォンメーカーを創業し成功する可能性はゼロ、と誰もが考えたのは当然の判断でしょう。」と言った。

結論

羅永浩の人生から見ると確かに素晴らしいと思う。高校二年生時、高校をやめて、社会に出て、何も知識がわからないの自分、一旦やりたいことを決まったらなんとなくやってしまう、彼の製品も彼の性格の様な若ママにして、個性的なプロダクトデザインがあるしシステムも使いやすいし、もしかしたらこれが「never settle」だろう。だから私は羅永浩の生き方と「Smartisan」スマホは好きだ。そして、大学に入ったばかりの私たちにとってやりたいことをやって見る、失敗したらもう一回やる、本気でやりたいことがあれば負けることはないと思うんだ。



Smartisan T1



シャオミ1